

ふるさと発見隊報告

中丹ふるさと再生推進事業（教育機関連携） ため池の学校in与保呂小（舞鶴市芦ノ町池）を実施しました！

舞鶴市立与保呂小学校では、今年度から本格的に「総合的な学習の時間」（ふるさと科）の授業の一つとして、ため池の学習が取り入れられ、新4、5年生が地域の主たる農業用水源である芦ノ町池を訪れました。

普段はあまり来たことのない大きなため池で、ため池の模型や、実際に取水施設の操作を行って、ため池の仕組みを学習しました。

4年生は地域の水路の学習を、5年生は学校の近くでお米を育てていることから、水路を流れてくる水、田んぼに入れる水は一体どこから来ているの？と疑問を持っていましたが、芦ノ町池がその水を蓄えていることに感心した様子でした。

次回のため池の学校は、「芦ノ町池の歴史」を題材として2学期に行われる予定です。

【ため池の学校in与保呂小】

日時：平成22年6月29日（火）午後1時45分から4時まで

出席者：与保呂小学校4、5年生 45人（他に担任先生2名）

場所：芦ノ町池



子供の疑問
なぜ、ため池はこんな上流にあるの？



子供の疑問
なぜ、上から順番に水を抜くの？

中丹ふるさと再生推進事業では、『子ども達が、ふるさと（農業農村）について学べる取り組みを進め、郷土を愛する人づくり』に取り組んでいます。

ふるさと発見隊報告

中丹ふるさと再生推進事業「教育機関連携」

～ため池改修工事を契機にふるさと学習～

ため池の学校in惇明小(福知山市室口池)



「みずたろう」君

要 旨

府営ため池改修工事を計画している福知山市の農業用ため池「室口池」を題材にして、福知山市立惇明小学校4年生を対象に、7月7日の事前学習に引き続き、ため池の学校を開催しました。



地元からため池についてのお話

- 日 時 平成22年7月13日(火)
- 場 所 福知山市室地内 室口池
- 参加者 4年生90名
- 協 力 福知山市農林管理課



すごいぞため池君

今回は、実際にため池現地に行き、地元の方から、室3池の歴史、池の管理の苦労話、これからの地域の農業についての話を聞きました。また、ため池模型「すごいぞため池君」によるため池の機能・構造について、実際の池の構造物、これから始まるため池改修工事の概要・改修方法について学習しました。

次回のため池の学校では、実際の工事の様子を見学してもらう予定です。



築堤作業を体験



◎中丹広域振興局では、中丹ふるさと再生推進事業により、『子ども達がふるさと(農業・農村)について学べる取り組みを進め、郷土を愛する人づくり』に取り組んでいきます。

府営ため池等整備事業 室口池 ため池の学校in惇明小 報道記事

H22. 7. 15 (木) 日本農業新聞



昔のため池づくりを体験する児童

農地潤すため池
児童が役割理解

京都府中丹広域振興局
福知山市で見学会

【京都】京都府が改修
工事を予定している福知
山市室（むろ）地域で13
日、市立惇明小学校4年

生90人が、3つのため池
を見学。ため池の歴史と
機能を学んだ。

府中丹広域振興局が学
校と連携し、「ため池学
校」として初めて開い
た。

同地区の室山のふもと
には500年以上前の池

と330年前の池、大正
時代にできた池が3段で
並び、7万斗以上の貯水
量がある。現在、農家約
30戸の25畝の農地を潤し
ている。

地元農家で市土地改良
区理事長の田中定行さん
(67)が「ため池は稲を
育てる基盤」と歴史と役
割を説明した。「この体
験を通してため池に目を
向け、農業や自然環境の
大切さを感じ取ってほし
い」と話していた。